

第五師團通信隊誌

河村律三郎

年月日	欄	要
昭和五年八月一日		軍備改変に依り、香川県丸亀市に於て、第五師團通信隊編成
八月六日		右編成完結
八月七日		坂出港出発
八月十五日		仏領印度支那（東京省海防）に上陸
八月二十二日		→ 泰國進入作戦 → 泰國南部に於て、兵七名戦死
八月二十二日		泰印國境通過
八月二十二日		泰緬國境通過
八月二十三日		→ モーラムン攻略戦 中緬甸國「モーラムン」に於て、兵一戦死
八月二十四日		→ シンタン河に向う追撃戦 緬甸國「モーラムン」に於て、兵一戦死
八月二十五日		→ ペガ攻略戦 死没者なし
八月二十六日		→ トンガイ攻略戦 中緬甸國「モパリン」に於て、兵一戦病死
八月二十七日		→ ヒンマナ攻略戦 死没者なし
八月二十八日		→ モニワに向う追撃並に戡定作戦 死没者なし
八月二十九日		掃蕩並に整備 緬甸國マンタレー附近に駐屯 → ランターンに於て、兵一戦病死

33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53  
54  
55  
56  
57  
58  
59  
60  
61  
62  
63  
64  
65  
66  
67  
68  
69  
70  
71  
72  
73  
74  
75  
76  
77  
78  
79  
80  
81  
82  
83  
84  
85  
86  
87  
88  
89  
90  
91  
92  
93  
94  
95  
96  
97  
98  
99  
100

年月日	概 要
昭和三十九年九月一日	死 「整備並に対空戦闘」緬甸国「マンカレ」及び「パグ」に於て、整備香港病院に於て、兵一戦病死
八月五日	「三一号作戦」中緬甸国アキマブ県附近に於て、兵八名戦死 「アキマブ要域の確保並に防衛強化」中緬甸国アキマブ県に於て兵一戦死兵三戦病死
八月五日	戦病死 「八号作戦」中緬甸国アキマブ県に於て、下士官一兵戦死兵三戦病死 「内号及び密作戦」中緬甸国アキマブ県附近に於て、兵三戦死 兵二九戦病死 「盤」及び「免」作戦
八月六日	四月下旬部隊主カ「ハンサカ」市出発時陸軍衛生准尉玉井政太郎以下一三五名 策集団指揮下の振武兵団に同行（配属）を命じ別動となる機終戦に至る 部隊主カ本作戦中「トングー」「シッター」附近に於て、下士官二 兵三
八月六日	戦死兵四、戦病死兵八、生死不明 振武兵団関係「パグ」山系「シッター」附近に於て、下士官三名、一戦死兵三 戦死兵下士官八、兵八〇、生死不明 泰緬国境通過 二〇、八、一四 終戦
八月八日	振武兵団関係陸軍曹長中沢豊彦以下一八名生存しあるも緬甸国に残留せり 他部隊勤務下士官一兵二、及び入院患者、下士官一 兵一八、其の後不明なり
八月二〇日	赤仏印国境通過

(449)

0459

年月日	概	要
	<p>陸軍少佐 米 朋 毅 良</p> <p>陸軍大尉 松 下 義 明</p> <p>陸軍少尉 河 村 律 三 郎</p> <p>部隊事情精通者</p> <p>大阪市西區南堀江通リ六丁目四四</p> <p>陸軍大尉 永 田 克 己</p> <p>高知県幡多郡清水町大字清水四七五四</p> <p>陸軍曹長 中 沢 豊 彦</p> <p>愛媛県北宇和郡日根島村二の七四九</p> <p>陸軍曹長 入 口 淳</p>	

(450)

0460